



定例記者会見

○「熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」等について

「地方創生」について



- ✓ 「熊本県人口ビジョン」及び「熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について
- ✓ 「地方創生先行型交付金（地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付（タイプⅠ））」の交付対象事業の決定について

「熊本県人口ビジョン」



【将来展望】 2060年の人口

国準拠推計では117.6万人のところ144.4万人

- 合計特殊出生率は、出産に関する県民の希望や理想を実現
- 人口移動は、2020年までに社会減を半分程度に縮小し、その後は均衡

「熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」



【取り組みの方向性】

- **活力と雇用を創る**
- **世界の中で輝く**
- **安心・希望を実現する**
- **未来の礎を築く**

➤ 活力と雇用を創る

- ◆「熊本型農業者育成の仕組み」の新たな構築
～相談から就農、定着までをトータルして支援
- ◆「自然共生型産業(アグリ、バイオ、ヘルスケア、食品加工、環境等)」の創出
～本県の自然環境や資源を活用した起業を支援
- ◆戦略的企業誘致
～成長分野の企業や研究開発部門等の誘致促進

➤ 世界の中で輝く



◆「大空港構想」の推進

～国際線ビルの機能強化や周辺アクセスの機能向上

◆熊本港、八代港の利用促進

～積極的なポートセールスの展開やクルーズ船の誘致

◆観光客の受入れ「おもてなし力」の向上

～外国人観光客の満足度向上のため、「おもてなし向上」プロジェクトを官民が連携して実施

➤ 安心・希望を実現する

- ◆ 結婚・出産・子育ての支援
- ◆ 「くまもと地域くらし安心システム(仮称)」の構築
～医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供
- ◆ 女性が輝き、男女が共に支えあう社会づくり
- ◆ 健康経営の推進・働き方の改革
～従業員の効率的な働き方や健康増進を図る企業経営の普及啓発

➤ 未来の礎を築く

- ◆ 家族や地域の絆の再生と持続可能な地域づくり
～公共施設や商店などが集まる基幹集落と周辺集落を結ぶ小さな拠点づくりや、三世代同居・近居の希望の実現
- ◆ 幹線道路ネットワーク等の整備
～九州中央自動車道、南九州西回り自動車道、中九州横断道路等の整備促進
- ◆ 九州を支える広域防災拠点構想の推進

「地方創生先行型上乘せ交付金」の交付対象事業の決定

【交付予定事業数、交付予定額とも全国一位】

- 農業や観光など、本県の特性を生かした“熊本ならではの”の先駆性ある事業、九州をはじめ広域的に連携した事業を国に申請

＜申請＞

事業数 10事業 →

＜内示＞

10事業 (100%)

金額 約5億円 →

約4.5億円 (91%)

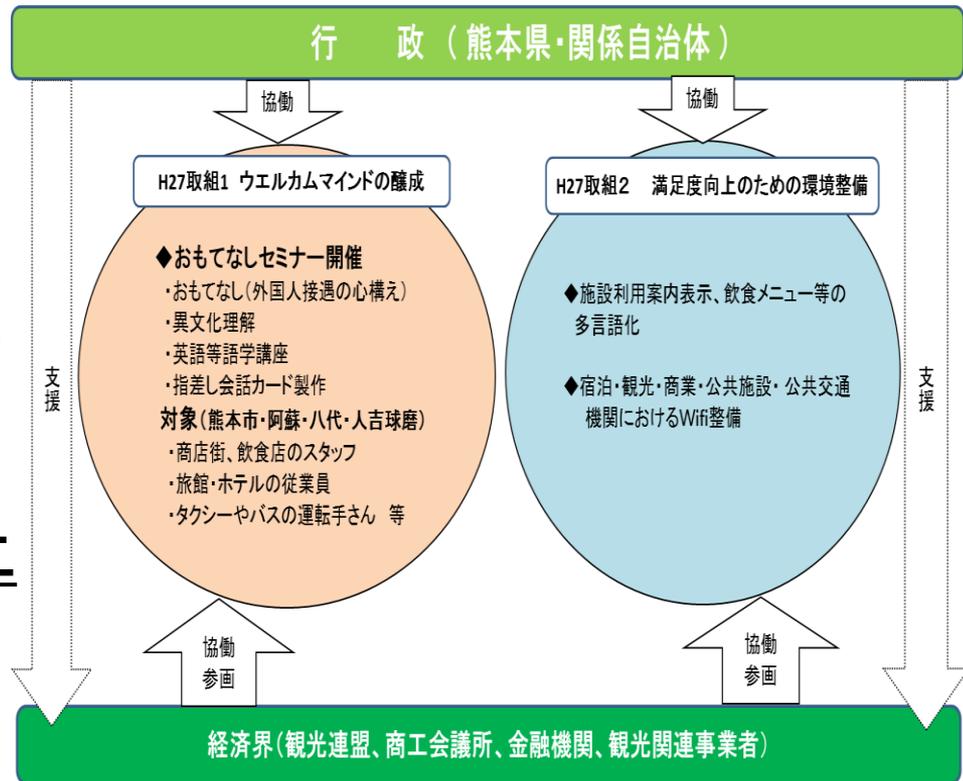
「外国人観光客等おもてなし向上プロジェクト」

◆官民が一体となった 先駆的取組み

- ・ウェルカムマインド醸成
- ・満足度向上のための環境整備



外国人観光客の満足度向上
⇒ 本県の観光産業の拡大
(地域活性化、雇用創出)



「外国人観光客等おもてなし向上プロジェクト」



◆ 11月中旬から“業種別”セミナー

＜対象業種＞宿泊、物販、飲食、交通、金融

＜目的＞外国人観光客との

コミュニケーション力向上



今後も観光連盟、商工団体、地元企業等と
官民一体となってプロジェクトを推進

「くまもと型農業者育成総合支援事業」



◆親元就農者の育成に向けた研修体制整備

⇒ 即戦力として期待

(中山間地域などでは)

◆地元JAによる農業への直接参入支援

◆地域外からの農業法人や大規模企業といった
担い手確保支援 など